

ApresiaLightGM200 シリーズ

Ver. 2.00

ログ・トラップ対応一覧

APRESIA Systems 株式会社

制定・改訂来歴表

No.	年 月 日	内 容
-	2021年 7月 15日	新規作成

はじめに

本資料は ApresiaLightGM200 シリーズのログ・トラップ対応一覧について記載したものです。

本書適用の機種一覧表

シリーズ名	品名	型式
ApresiaLightGM200 シリーズ	ApresiaLightGM212GT-SS	APLGM212GTSS
	ApresiaLightGM220GT-SS	APLGM220GTSS
	ApresiaLightGM228GT-SS	APLGM228GTSS



この注意シンボルは、そこに記述されている事項が人身の安全と直接関係しない注意書きに関するものであることを示し、注目させる為に用います。



本シリーズ製品では、本資料に記載しているログ・トラップのみを正式にサポートしています。



標準トラップについては、RFC 等をあわせて参照してください。

Apresia は、APRESIA Systems 株式会社の登録商標です。

Ethernet/イーサネットは、富士フイルムビジネスイノベーション株式会社の登録商標です。

その他ブランド名は、各所有者の商標もしくは登録商標です。

目次

1. ログ一覧	7
1.1 AAA モジュールでのログイン関連	7
1.1.1 AAA 設定の変更	7
1.1.2 装置へのログイン成功	7
1.1.3 装置へのログイン失敗(認証失敗)	7
1.1.4 装置へのログイン失敗(サーバー無応答)	8
1.1.5 特権モードへの移行成功	8
1.1.6 特権モードへの移行失敗(認証失敗)	8
1.1.7 特権モードへの移行失敗(サーバー無応答)	9
1.2 設定、ファームウェア関連	10
1.2.1 ファームウェア更新成功	10
1.2.2 ファームウェアアップロード成功	10
1.2.3 設定ファイルのダウンロード成功	11
1.2.4 設定ファイルのアップロード成功	11
1.2.5 ログメッセージのアップロード成功	11
1.2.6 アタックログのアップロード成功	12
1.2.7 ファームウェア更新失敗	12
1.2.8 ファームウェアのアップロード失敗	12
1.2.9 設定ファイルのダウンロード失敗	13
1.2.10 設定ファイルのアップロード失敗	13
1.2.11 ログメッセージのアップロード失敗	13
1.2.12 アタックログのアップロード失敗	14
1.2.13 識別不能のファイルタイプによるファイルダウンロード失敗	14
1.2.14 設定ファイル保存	14
1.3 リンクアグリゲーション関連	15
1.3.1 ポートチャネルのアップ	15
1.3.2 ポートチャネルのダウン	15
1.3.3 ポートチャネルのメンバーポートの追加	15
1.3.4 リンクアグリゲーショングループのメンバーポートの除外	15
1.3.5 同一ポートチャネルで複数の対向デバイスを検出	15
1.3.6 LACP タイムアウトの不一致を検出	16
1.3.7 LACP タイムアウト発生	16
1.4 ループ検知関連	17
1.4.1 ループを検知	17
1.4.2 VLAN でループを検知	17
1.4.3 ループ検知のポート閉塞から復旧	17
1.4.4 VLAN でのループ検知によるポート閉塞から復旧	17
1.4.5 VLAN でのループ検知数のオーバーフロー	17
1.5 LLDP 関連	18

1.5.1 LLDP-MED のトポロジー変更を検出.....	18
1.5.2 競合する LLDP-MED デバイスクラス情報を取得.....	18
1.5.3 未対応の LLDP-MED 通知情報を取得.....	19
1.6 ポート関連.....	20
1.6.1 ポートのアップ.....	20
1.6.2 ポートのダウン.....	20
1.6.3 SFP モジュールの装着.....	20
1.6.4 SFP モジュールの抜去.....	20
1.7 SNMP 関連.....	21
1.7.1 不正なコミュニティ名による SNMP 要求.....	21
1.8 SSH 関連.....	22
1.8.1 SSH サーバー機能の有効化.....	22
1.8.2 SSH サーバー機能の無効化.....	22
1.8.3 SSH クライアントからのアクセス(ログイン成功).....	22
1.8.4 SSH クライアントからのアクセス(ログイン失敗).....	22
1.8.5 SSH のログインユーザーのログアウト.....	23
1.8.6 SSH のログインユーザーのセッションタイムアウト.....	23
1.9 ストームコントロール関連.....	24
1.9.1 トラフィックストーム発生の検出.....	24
1.9.2 トラフィックストーム解消の検出.....	24
1.9.3 トラフィックストーム検出によるポートの閉塞.....	24
1.9.4 トラフィックストーム検出によるポート閉塞から復旧.....	24
1.10 STP 関連.....	25
1.10.1 STP の有効化.....	25
1.10.2 STP の無効化.....	25
1.10.3 STP のトポロジー変更発生.....	25
1.10.4 STP で新ルートブリッジを選出.....	25
1.10.5 STP で新ルートポートを選択.....	26
1.10.6 STP でポートの状態変更が発生.....	26
1.10.7 STP でポートの役割変更が発生.....	26
1.10.8 MSTP でインスタンスを追加.....	26
1.10.9 MSTP でインスタンスを削除.....	27
1.10.10 STP のモード変更.....	27
1.10.11 MSTP のリージョン情報変更.....	27
1.10.12 MSTP のインスタンスに VLAN を追加.....	27
1.10.13 MSTP のインスタンスで VLAN を削除.....	28
1.10.14 STP のルートガードにより代替ポートへ変更.....	28
1.10.15 STP で不正な BPDU を受信.....	28
1.11 Telnet 関連.....	29
1.11.1 Telnet クライアントからのアクセス(ログイン成功).....	29

1. 11.2 Telnet クライアントからのアクセス(ログイン失敗).....	29
1. 11.3 Telnet のログインユーザーのログアウト.....	29
1. 11.4 Telnet のログインユーザーのセッションタイムアウト.....	29
1.12 装置温度関連.....	30
1. 12.1 内部温度が動作範囲を超過.....	30
1. 12.2 内部温度が動作範囲内に復帰.....	30
1.13 コンソールポート関連.....	31
1. 13.1 コンソールポートからのアクセス(ログイン成功).....	31
1. 13.2 コンソールポートからのアクセス(ログイン失敗).....	31
1. 13.3 コンソールポートのログインユーザーのログアウト.....	31
1. 13.4 コンソールポートのログインユーザーのセッションタイムアウト.....	31
1.14 システムファイル関連.....	32
1. 14.1 プライマリーブートイメージでの起動.....	32
1. 14.2 セカンダリーブートイメージでの起動.....	32
1. 14.3 指定したブートイメージ以外での起動.....	32
1. 14.4 プライマリー設定ファイルでの起動.....	32
1. 14.5 セカンダリー設定ファイルでの起動.....	32
1. 14.6 指定した設定ファイル以外での起動.....	33
1. 14.7 デフォルト設定での起動.....	33
1.15 ポートアクセス認証関連.....	34
1. 15.1 ポートアクセス認証のログイン成功.....	34
1. 15.2 ポートアクセス認証での認証成功.....	34
1. 15.3 ポートアクセス認証でのログイン失敗.....	34
1. 15.4 MAC 認証の認証失敗.....	35
1. 15.5 802.1X 認証の認証失敗.....	35
1. 15.6 Web 認証の認証失敗.....	35
1. 15.7 ポートアクセス認証のログアウト.....	35
1. 15.8 ポートアクセス認証で認証サーバーからの応答がない.....	36
1. 15.9 DHCP スヌーピングでモードタイマー開始.....	36
1. 15.10 DHCP スヌーピングでモード変更が発生.....	36
1. 15.11 DHCP スヌーピングで MAC 認証モードを変更.....	36
1. 15.12 Web 認証の認証アクセス発生.....	37
1. 15.13 ポートアクセス認証の認証数超過.....	37
1.16 システムログ.....	38
1. 16.1 ウォームスタート(コンソール操作).....	38
1. 16.2 ウォームスタート(Telnet 経由の操作).....	38
1. 16.3 ウォームスタート(SSH 経由の操作).....	38
1. 16.4 ウォームスタート(SNMP マネージャーの操作).....	38
1. 16.5 ウォームスタート(Web UI での操作).....	38
1. 16.6 ウォームスタート(リセットボタン).....	39

1. 16.7	重大なエラーに伴う再起動発生	39
1. 16.8	CPU 例外処理による再起動発生	39
1. 16.9	コールドスタート	39
1. 16.10	SNMP マネージャの操作によるコールドスタート	39
1. 16.11	ウォッチドッグタイマーによる再起動発生	39
1. 16.12	システムの異常からの復旧	40
1. 16.13	システムで異常発生	40
1. 16.14	システムステータスの変更発生	40
1. 16.15	装置の起動	40
1. 17	リソース監視	41
1. 17.1	システムメモリーの使用率が基準値を超過	41
1. 17.2	CPU 使用率が基準値を超過	41
1. 17.3	CPU 使用率が正常水準に復帰	41
1. 18	ポートセキュリティー関連	42
1. 18.1	ポートセキュリティーの違反が発生	42
1. 18.2	ポートセキュリティーの登録数がシステム上限を超過	42
1. 19	Web UI 関連	43
1. 19.1	Web UI へのアクセス(ログイン成功)	43
1. 19.2	Web UI へのアクセス(ログイン失敗)	43
1. 19.3	Web UI のログインユーザーのログアウト	43
1. 19.4	Web UI のログインユーザーのセッションタイムアウト	44
2.	トラップ一覧	45
2.1	標準トラップ	45
2.2	ベンダー独自トラップ	46
2.2.1	ハードウェア関連	46
2.2.2	システム関連	47
2.2.3	機能関連	48

1. ログ一覧

1.1 AAA モジュールでのログイン関連

1.1.1 AAA 設定の変更

ログ表示	AAA is <status>
レベル	Informational
説明	AAA のグローバル状態が有効もしくは無効に変更されたことを示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.1.2 装置へのログイン成功

ログ表示	Successful login through <exec-type> <from client-ip> authenticated by AAA <aaa-method> <server-ip> (Username: <username>)
レベル	Informational
説明	装置へのログインアクセスがあり、それが AAA モジュールによる認証に成功したことを示します。 <exec-type>: アクセス方法を Console, Telnet, SSH, Web, Web(SSL) のいずれかで表示します。 <from client-ip>: クライアントの IP アドレスを表示します。 <aaa-method>: 認証方式を none, local, server のいずれかで表示します。 <server-ip>: 認証サーバーの IP アドレスを表示します。 <username>: ログインユーザー名を表示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.1.3 装置へのログイン失敗(認証失敗)

ログ表示	Login failed through <exec-type> <from client-ip> authenticated by AAA <aaa-method> <server-ip> (Username: <username>)
レベル	Warning
説明	装置へのログインアクセスがあり、それが AAA モジュールによる認証に失敗したことを示します。 <exec-type>: アクセス方法を Console, Telnet, SSH, Web, Web(SSL) のいずれかで表示します。 <from client-ip>: クライアントの IP アドレスを表示します。 <aaa-method>: 認証方式を none, local, server のいずれかで表示します。 <server-ip>: 認証サーバーの IP アドレスを表示します。 <username>: ログインユーザー名を表示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.1.4 装置へのログイン失敗(サーバー無応答)

ログ表示	Login failed through <exec-type> <from client-ip> due to AAA server <server-ip> timeout (Username: <username>)
レベル	Warning
説明	装置へのログインアクセスがあり、それが認証サーバーのタイムアウトにより認証に失敗したことを示します。 <exec-type>: アクセス方法を Console, Telnet, SSH のいずれかで表示します。 <from client-ip>: クライアントの IP アドレスを表示します。 <server-ip>: 認証サーバーの IP アドレスを表示します。 <username>: ログインユーザー名を表示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.1.5 特権モードへの移行成功

ログ表示	Successful enable privilege through <exec-type> <from client-ip> authenticated by AAA <aaa-method> <server-ip> (Username: <username>)
レベル	Informational
説明	ログインユーザーが AAA モジュールの認証により特権モードの移行に成功したことを示します。 <exec-type>: アクセス方法を Console, Telnet, SSH, Web, Web(SSL) のいずれかで表示します。 <from client-ip>: クライアントの IP アドレスを表示します。 <aaa-method>: 認証方式を none, local, server のいずれかで表示します。 <server-ip>: 認証サーバーの IP アドレスを表示します。 <username>: ログインユーザー名を表示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.1.6 特権モードへの移行失敗(認証失敗)

ログ表示	Enable privilege failed through <exec-type> <from client-ip> authenticated by AAA <aaa-method> <server-ip> (Username: <username>)
レベル	Warning
説明	ログインユーザーが特権モードへの移行を試行し、AAA モジュールの認証に失敗したことを示します。 <exec-type>: アクセス方法を Console, Telnet, SSH, Web, Web(SSL) のいずれかで表示します。 <from client-ip>: クライアントの IP アドレスを表示します。 <aaa-method>: 認証方式を none, local, server のいずれかで表示します。 <server-ip>: 認証サーバーの IP アドレスを表示します。 <username>: ログインユーザー名を表示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.1.7 特権モードへの移行失敗(サーバー無応答)

ログ表示	Enable privilege failed through <exec-type> <from client-ip> due to AAA server <server-ip> timeout (Username: <username>)
レベル	Warning
説明	ログインユーザーが特権モードへの移行を試行し、認証サーバーが無応答のため失敗したことを示します。 <exec-type>: アクセス方法を Console, Telnet, SSH のいずれかで表示します。 <from client-ip>: クライアントの IP アドレスを表示します。 <server-ip>: 認証サーバーの IP アドレスを表示します。 <username>: ログインユーザー名を表示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.2 設定、ファームウェア関連

1.2.1 ファームウェア更新成功

ログ表示	Firmware upgraded by <session> successfully (Username: <username>[, IP: <ipaddr>, MAC: <macaddr>], Server IP: <server-ipaddr>, File Name: <filename>)
レベル	Informational
説明	イメージファイルのダウンロードに成功したことを示します。 <session>: ログインユーザーのアクセス方法を表示します。 <username>: ログインユーザー名を表示します。 <ipaddr>: クライアントの IP アドレスを表示します。 <macaddr>: クライアントの MAC アドレスを表示します。 <server-ipaddr>: サーバーの IP アドレスを表示します。 <filename>: サーバーのファイル名を表示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.2.2 ファームウェアアップロード成功

ログ表示	Firmware uploaded by <session> successfully (Username: <username>[, IP: <ipaddr>, MAC: <macaddr>], Server IP: <server-ipaddr>, File Name: <filename>)
レベル	Informational
説明	ファームウェアのアップロードに成功したことを示します。 <session>: ログインユーザーのアクセス方法を表示します。 <username>: ログインユーザー名を表示します。 <ipaddr>: クライアントの IP アドレスを表示します。 <macaddr>: クライアントの MAC アドレスを表示します。 <server-ipaddr>: サーバーの IP アドレスを表示します。 <filename>: サーバーのファイル名を表示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.2.3 設定ファイルのダウンロード成功

ログ表示	Configuration downloaded by <session> successfully. (Username: <username>[, IP: <ipaddr>, MAC: <macaddr>], Server IP: <server-ipaddr>, File Name: <filename>)
レベル	Informational
説明	設定ファイルのダウンロードに成功したことを示します。 <session>: ログインユーザーのアクセス方法を表示します。 <username>: ログインユーザー名を表示します。 <ipaddr>: クライアントの IP アドレスを表示します。 <macaddr>: クライアントの MAC アドレスを表示します。 <server-ipaddr>: サーバーの IP アドレスを表示します。 <filename>: サーバーのファイル名を表示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.2.4 設定ファイルのアップロード成功

ログ表示	Configuration uploaded by <session> successfully. (Username: <username>[, IP: <ipaddr>, MAC: <macaddr>], Server IP: <server-ipaddr>, File Name: <filename>)
レベル	Informational
説明	設定ファイルのアップロードに成功したことを示します。 <session>: ログインユーザーのアクセス方法を表示します。 <username>: ログインユーザー名を表示します。 <ipaddr>: クライアントの IP アドレスを表示します。 <macaddr>: クライアントの MAC アドレスを表示します。 <server-ipaddr>: サーバーの IP アドレスを表示します。 <filename>: サーバーのファイル名を表示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.2.5 ログメッセージのアップロード成功

ログ表示	Log message uploaded by <session> successfully. (Username: <username>[, IP: <ipaddr>, MAC: <macaddr>])
レベル	Informational
説明	ログメッセージのアップロードに成功したことを示します。 <session>: ログインユーザーのアクセス方法を表示します。 <username>: ログインユーザー名を表示します。 <ipaddr>: クライアントの IP アドレスを表示します。 <macaddr>: クライアントの MAC アドレスを表示します。 <server-ipaddr>: サーバーの IP アドレスを表示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.2.6 アタックログのアップロード成功

ログ表示	Attack log message uploaded by <session> successfully. (Username: <username>[, IP: <ipaddr>, MAC: <macaddr>])
レベル	Informational
説明	アタックログのアップロードに成功したことを示します。 <session>: ログインユーザーのアクセス方法を表示します。 <username>: ログインユーザー名を表示します。 <ipaddr>: クライアントの IP アドレスを表示します。 <macaddr>: クライアントの MAC アドレスを表示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.2.7 ファームウェア更新失敗

ログ表示	Firmware upgraded by <session> unsuccessfully (Username: <username>[, IP: <ipaddr>, MAC: <macaddr>], Server IP: <server-ipaddr>, File Name: <filename>)
レベル	Warning
説明	イメージファイルのダウンロードに失敗したことを示します。 <session>: ログインユーザーのアクセス方法を表示します。 <username>: ログインユーザー名を表示します。 <ipaddr>: クライアントの IP アドレスを表示します。 <macaddr>: クライアントの MAC アドレスを表示します。 <server-ipaddr>: サーバーの IP アドレスを表示します。 <filename>: サーバーのファイル名を表示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.2.8 ファームウェアのアップロード失敗

ログ表示	Firmware uploaded by <session> unsuccessfully (Username: <username>[, IP: <ipaddr>, MAC: <macaddr>], Server IP: <server-ipaddr>, File Name: <filename>)
レベル	Warning
説明	イメージファイルのアップロードに失敗したことを示します。 <session>: ログインユーザーのアクセス方法を表示します。 <username>: ログインユーザー名を表示します。 <ipaddr>: クライアントの IP アドレスを表示します。 <macaddr>: クライアントの MAC アドレスを表示します。 <server-ipaddr>: サーバーの IP アドレスを表示します。 <filename>: サーバーのファイル名を表示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.2.9 設定ファイルのダウンロード失敗

ログ表示	Configuration downloaded by <session> unsuccessfully. (Username: <username>[, IP: <ipaddr>, MAC: <macaddr>], Server IP: <server-ipaddr>, File Name: <filename>)
レベル	Warning
説明	設定ファイルのダウンロードに失敗したことを示します。 <session>: ログインユーザーのアクセス方法を表示します。 <username>: ログインユーザー名を表示します。 <ipaddr>: クライアントの IP アドレスを表示します。 <macaddr>: クライアントの MAC アドレスを表示します。 <server-ipaddr>: サーバーの IP アドレスを表示します。 <filename>: サーバーのファイル名を表示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.2.10 設定ファイルのアップロード失敗

ログ表示	Configuration uploaded by <session> unsuccessfully. (Username: <username>[, IP: <ipaddr>, MAC: <macaddr>], Server IP: <server-ipaddr>, File Name: <filename>)
レベル	Warning
説明	設定ファイルのアップロードに失敗したことを示します。 <session>: ログインユーザーのアクセス方法を表示します。 <username>: ログインユーザー名を表示します。 <ipaddr>: クライアントの IP アドレスを表示します。 <macaddr>: クライアントの MAC アドレスを表示します。 <server-ipaddr>: サーバーの IP アドレスを表示します。 <filename>: サーバーのファイル名を表示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.2.11 ログメッセージのアップロード失敗

ログ表示	Log message uploaded by <session> unsuccessfully. (Username: <username>[, IP: <ipaddr>, MAC: <macaddr>])
レベル	Warning
説明	ログメッセージのアップロードに失敗したことを示します。 <session>: ログインユーザーのアクセス方法を表示します。 <username>: ログインユーザー名を表示します。 <ipaddr>: クライアントの IP アドレスを表示します。 <macaddr>: クライアントの MAC アドレスを表示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.2.12 アタックログのアップロード失敗

ログ表示	Attack log message uploaded by <session> unsuccessfully. (Username: <username>[, IP: <ipaddr>, MAC: <macaddr>])
レベル	Warning
説明	アタックログのアップロードに失敗したことを示します。 <session>: ログインユーザーのアクセス方法を表示します。 <username>: ログインユーザー名を表示します。 <ipaddr>: クライアントの IP アドレスを表示します。 <macaddr>: クライアントの MAC アドレスを表示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.2.13 識別不能のファイルタイプによるファイルダウンロード失敗

ログ表示	Downloaded by <session> unsuccessfully (Username: <username>[, IP: <ipaddr>, MAC: <macaddr>], Server IP: <server-ipaddr>, File Name: <filename>)
レベル	Warning
説明	識別不能のファイルタイプのためファイルのダウンロードに失敗したことを示します。 <session>: ログインユーザーのアクセス方法を表示します。 <username>: ログインユーザー名を表示します。 <ipaddr>: クライアントの IP アドレスを表示します。 <macaddr>: クライアントの MAC アドレスを表示します。 <server-ipaddr>: サーバーの IP アドレスを表示します。 <filename>: サーバーのファイル名を表示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.2.14 設定ファイル保存

ログ表示	Configuration saved to flash [by console] (Username: <username>[, IP: <ipaddr>])
レベル	Informational
説明	現在の設定を起動時設定としてフラッシュメモリーに保存したことを示します。 <username>: ログインユーザー名を表示します。 <ipaddr>: クライアントの IP アドレスを表示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.3 リンクアグリゲーション関連

1.3.1 ポートチャネルのアップ

ログ表示	Link Aggregation Group <group_id> link up
レベル	Informational
説明	ポートチャネルがアップ状態に遷移したことを示します。 <group_id> : ポートチャネルのグループ識別番号を表示します。
対応バージョン	2.00.00以降

1.3.2 ポートチャネルのダウン

ログ表示	Link Aggregation Group <group_id> link down
レベル	Warning
説明	ポートチャネルがダウン状態に遷移したことを示します。 <group_id> : ポートチャネルのグループ識別番号を表示します。
対応バージョン	2.00.00以降

1.3.3 ポートチャネルのメンバーポートの追加

ログ表示	<ifname> attach to Link Aggregation Group <group_id>
レベル	Notice
説明	ポートチャネルにメンバーポートが追加されたことを示します。 <ifname> : 追加されたポートのインターフェース名を示します。 <group_id> : ポートチャネルのグループ識別番号を表示します。
対応バージョン	2.00.00以降

1.3.4 リンクアグリゲーショングループのメンバーポートの除外

ログ表示	<ifname> detach from Link Aggregation Group <group_id>
レベル	Warning
説明	ポートチャネルからメンバーポートが除外されたことを示します。 <ifname> : 除外されたポートのインターフェース名を示します。 <group_id> : ポートチャネルのグループ識別番号を表示します。
対応バージョン	2.00.00以降

1.3.5 同一ポートチャネルで複数の対向デバイスを検出

ログ表示	LACP: LAG <group_id> detected multiple system-id on <ifname>
レベル	Warning
説明	同一ポートチャネルで複数の対向デバイスが検出されたことを示します。 <group_id> : ポートチャネルのグループ識別番号を表示します。 <ifname> : 問題を検出したポートのインターフェース名を示します。
対応バージョン	2.00.00以降

1.3.6 LACP タイムアウトの不一致を検出

ログ表示	LACP: LAG <group_id> detected timeout mismatch on <ifname>
レベル	Warning
説明	対向デバイスとの間で LACP タイムアウト時間の不一致を検知したことを示します。 <group_id> : ポートチャネルのグループ識別番号を表示します。 <ifname> : 問題を検出したポートのインターフェース名を示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.3.7 LACP タイムアウト発生

ログ表示	LACP: LAG <group_id> LACPDU receive timer expired on <ifname>
レベル	Warning
説明	LACP のタイムアウトが発生したことを示します。 <group_id> : ポートチャネルのグループ識別番号を表示します。 <ifname> : 問題を検出したポートのインターフェース名を示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.4 ループ検知関連

1.4.1 ループを検知

ログ表示	<interface-id> loop occurred
レベル	Warning
説明	ポートでループを検知したことを示します。 <interface-id> : ループを検知したポートを示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.4.2 VLAN でループを検知

ログ表示	<interface-id> VLAN <vlan-id> loop occurred
レベル	Warning
説明	VLAN でループを検知したことを示します。 <interface-id> : 問題を検知したポートを示します。 <vlan-id> : ループを検知した VLAN の VLAN ID を示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.4.3 ループ検知のポート閉塞から復旧

ログ表示	<interface-id> loop recovered
レベル	Notice
説明	ループ検知機能でのポート閉塞から復旧したことを示します。 <interface-id> : ポート閉塞から復旧したポートを示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.4.4 VLAN でのループ検知によるポート閉塞から復旧

ログ表示	<interface-id> VLAN <vlan-id> recovers from loop
レベル	Notice
説明	VLAN で検知したループによるポート閉塞から復旧したことを示します。 <interface-id> : ポート閉塞から復旧したポートを示します。 <vlan-id> : ループが検出された VLAN の VLAN ID を示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.4.5 VLAN でのループ検知数のオーバーフロー

ログ表示	Loop VLAN numbers overflow
レベル	Warning
説明	VLAN で大量にループを検知し、システム想定数を超過したことを示します。 <interface-id> : 問題を検知したポートを示します。 <vlan-id> : ループを検知した VLAN インターフェースの VLAN ID を示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.5 LLDP 関連

1.5.1 LLDP-MED のトポロジー変更を検出

ログ表示	LLDP-MED topology change detected on port <portNum>. (chassis id: <chassisType>, <chassisID>, port id: <portType>, <portID>, device class: <deviceClass>)
レベル	Notice
説明	LLDP-MED のトポロジー変更を検出したことを示します。 <portNum>: 検出したポートを示します。 <chassisType>: LLDP で通知されたシャーシタイプを示します。 <chassisID>: LLDP で通知されたシャーシ ID を示します。 <portType>: LLDP で通知されたポート ID サブタイプを示します。 <portID>: LLDP で通知されたポート ID を示します。 <deviceClass>: LLDP-MED で通知されたデバイスクラスを示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.5.2 競合する LLDP-MED デバイスクラス情報を取得

ログ表示	Incompatible LLDP-MED TLV set detected on port <portNum>, (chassis id: <chassisType>, <chassisID>, port id: <portType>, <portID>, device class: <deviceClass>)
レベル	Notice
説明	競合する LLDP-MED デバイスクラス情報を取得したことを示します。 <portNum>: 検出したポートを示します。 <chassisType>: LLDP で通知されたシャーシタイプを示します。 <chassisID>: LLDP で通知されたシャーシ ID を示します。 <portType>: LLDP で通知されたポート ID サブタイプを示します。 <portID>: LLDP で通知されたポート ID を示します。 <deviceClass>: LLDP-MED で通知されたデバイスクラスを示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.5.3 未対応の LLDP-MED 通知情報を取得

ログ表示	Incompatible LLDP-MED TLV set detected on port <portNum>, (chassis id: <chassisType>, <chassisID>, port id: <portType>, <portID>, device class: <deviceClass>)
レベル	Notice
説明	未対応の LLDP-MED の TLV 情報を取得したことを示します。 <portNum> : 検出したポートを示します。 <chassisType> : LLDP で通知されたシャーシタイプを示します。 <chassisID> : LLDP で通知されたシャーシ ID を示します。 <portType> : LLDP で通知されたポート ID サブタイプを示します。 <portID> : LLDP で通知されたポート ID を示します。 <deviceClass> : LLDP-MED で通知されたデバイスクラスを示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.6 ポート関連

1.6.1 ポートのアップ

ログ表示	Port <port> link up, <nway>
レベル	Informational
説明	ポートがリンクアップ状態に移行したことを示します。 <port> : リンクアップ状態に移行したポートを示します。 <nway> : リンク速度とデュプレックスを示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.6.2 ポートのダウン

ログ表示	Port <port> link down
レベル	Informational
説明	ポートがリンクダウン状態に移行したことを示します。 <port> : リンクダウン状態に移行したポートを示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.6.3 SFP モジュールの装着

ログ表示	Unit <unitID> Port <portNum> <tr_type> has been inserted.
レベル	Informational
説明	SFP モジュールが装着されたことを示します。 <unitID> : ユニット ID を示します。本装置では 1 です。 <portNum> : SFP モジュールが挿入されたポートを示します。 <tr_type> : SFP モジュールの名称を示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.6.4 SFP モジュールの抜去

ログ表示	Unit <unitID> Port <portNum> transceiver has been removed.
レベル	Informational
説明	SFP モジュールが取り外されたことを示します。 <unitID> : ユニット ID を示します。本装置では 1 です。 <portNum> : SFP モジュールが挿入されたポートを示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.7 SNMP 関連

1.7.1 不正なコミュニティ名による SNMP 要求

ログ表示	SNMP request received from <ipaddr> with invalid community string
レベル	Warning
説明	不正なコミュニティ名を持つ SNMP エージェントから SNMP 要求を受信したことを示します。 <ipaddr> : SNMP エージェントの IP アドレスを示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.8 SSH 関連

1.8.1 SSH サーバー機能の有効化

ログ表示	SSH server is enabled
レベル	Informational
説明	SSH サーバー機能が有効になったことを示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.8.2 SSH サーバー機能の無効化

ログ表示	SSH server is disabled
レベル	Informational
説明	SSH サーバー機能が無効になったことを示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.8.3 SSH クライアントからのアクセス (ログイン成功)

ログ表示	Successful login through SSH (Username: <username>, IP: <ipaddr ipv6address>)
レベル	Informational
説明	SSH クライアントから装置へのアクセスがあり、AAA モジュールを使用しないユーザー認証によりログインに成功したことを示します。 <username> : SSH クライアントのユーザー名を示します。 <ipaddr ipv6address> : SSH クライアントの IP アドレス/IPv6 アドレスを示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.8.4 SSH クライアントからのアクセス (ログイン失敗)

ログ表示	Login failed through SSH (Username: <username>, IP: <ipaddr ipv6address>)
レベル	Warning
説明	SSH クライアントから装置へのアクセスがあり、AAA モジュールを使用しないユーザー認証によりログインに失敗したことを示します。 <username> : SSH クライアントのユーザー名を示します。 <ipaddr ipv6address> : SSH クライアントの IP アドレス/IPv6 アドレスを示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.8.5 SSH のログインユーザーのログアウト

ログ表示	Logout through SSH (Username: <username>, IP: <ipaddr ipv6address>)
レベル	Informational
説明	SSH のログインユーザーがログアウトしたことを示します。 <username> : SSH クライアントのユーザー名を示します。 <ipaddr ipv6address> : SSH クライアントの IP アドレス/IPv6 アドレスを示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.8.6 SSH のログインユーザーのセッションタイムアウト

ログ表示	SSH session timed out (Username: <username>, IP: <ipaddr>)
レベル	Informational
説明	SSH のログインユーザーのセッションがタイムアウトで切断されたことを示します。 <username> : SSH クライアントのユーザー名を示します。 <ipaddr> : SSH クライアントの IP アドレスを示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.9 ストームコントロール関連

1.9.1 トラフィックストーム発生を検出

ログ表示	<Broadcast Multicast Unicast> storm is occurring on <interface-id>
レベル	Warning
説明	トラフィックストームが発生していることを検出したことを示します。 <Broadcast Multicast Unicast>: トラフィックストームの種類を示します。 <interface-id>: トラフィックストームの発生を検出したインターフェースを表示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.9.2 トラフィックストーム解消を検出

ログ表示	<Broadcast Multicast Unicast> storm is cleared on <interface-id>
レベル	Notice
説明	発生したトラフィックストームが解消されたことを検出したことを示します。 <Broadcast Multicast Unicast>: トラフィックストームの種類を示します。 <interface-id>: トラフィックストームの解消を検出したインターフェースを表示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.9.3 トラフィックストーム検出によるポートの閉塞

ログ表示	<interface-id> is currently shut down due to the <Broadcast Multicast Unicast> storm
レベル	Warning
説明	トラフィックストーム検出によりポートを閉塞したことを示します。 <interface-id>: トラフィックストームの発生を検出したインターフェースを表示します。 <Broadcast Multicast Unicast>: トラフィックストームの種類を示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.9.4 トラフィックストーム検出によるポート閉塞から復旧

ログ表示	Port <interface-id> recovered from shutdown state
レベル	Notice
説明	ストームコントロール機能でのポート閉塞から復旧したことを示します。 <interface-id>: ポート閉塞から復旧したポートを示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1. 10 STP 関連

1. 10. 1 STP の有効化

ログ表示	Spanning Tree Protocol is enabled
レベル	Informational
説明	STP が有効になったことを示します。
対応バージョン	2. 00. 00 以降

1. 10. 2 STP の無効化

ログ表示	Spanning Tree Protocol is disabled
レベル	Informational
説明	STP が無効になったことを示します。
対応バージョン	2. 00. 00 以降

1. 10. 3 STP のトポロジー変更発生

ログ表示	Topology changed (Instance:<instance-id>, <interface-id>, MAC:<macaddr>)
レベル	Warning
説明	STP のトポロジー変更が発生したことを示します。 <instance-id> : トポロジー変更を検知した MST インスタンス ID を示します。 <interface-id> : トポロジー変更を検知したインターフェースを表示します。 <macaddr> : ブリッジ MAC アドレスを表示します。
対応バージョン	2. 00. 00 以降

1. 10. 4 STP で新ルートブリッジを選出

ログ表示	[CIST CIST Regional MSTI Regional] New Root bridge selected ([Instance:<instance-id>], MAC: <macaddr>, Priority:<priority>)
レベル	Notice
説明	STP で新たにルートブリッジが選出されたことを示します。 <instance-id> : 対象となる MST インスタンス ID を示します。 <macaddr> : ブリッジ MAC アドレスを表示します。 <priority> : ブリッジ優先度を示します。
対応バージョン	2. 00. 00 以降

1. 10. 5 STP で新ルートポートを選択

ログ表示	New root port selected (Instance:<instance-id>, <interface_id>)
レベル	Notice
説明	STP で新たにルートポートが選択されたことを示します。 <instance-id> : 対象となる MST インスタンス ID を示します。 <interface_id> : トポロジー変更を検知したインターフェースを表示します。
対応バージョン	2. 00. 00 以降

1. 10. 6 STP でポートの状態変更が発生

ログ表示	Spanning Tree port status change (Instance:<instance-id>, <interface_id>) <old_status>-><new_status>
レベル	Notice
説明	STP でポートの状態に変更が発生したことを示します。 <instance-id> : 対象となる MST インスタンス ID を示します。 <interface_id> : トポロジー変更を検知したインターフェースを表示します。 <old_status> : 変更前の状態を示します。 <new_status> : 変更前の状態を示します。
対応バージョン	2. 00. 00 以降

1. 10. 7 STP でポートの役割変更が発生

ログ表示	Spanning Tree port role change (Instance:<instance-id>, <interface_id>) <old_role>-><new_role>
レベル	Notice
説明	STP でポートの役割に変更が発生したことを示します。 <instance-id> : 対象となる MST インスタンス ID を示します。 <interface_id> : トポロジー変更を検知したインターフェースを表示します。 <old_role> : 変更前の役割を示します。 <new_role> : 変更前の役割を示します。
対応バージョン	2. 00. 00 以降

1. 10. 8 MSTP でインスタンスを追加

ログ表示	Spanning Tree instance created (Instance:<instance-id>)
レベル	Informational
説明	MSTP で新たにインスタンスが追加されたことを示します。 <instance-id> : 対象となる MST インスタンス ID を示します。
対応バージョン	2. 00. 00 以降

1. 10. 9 MSTP でインスタンスを削除

ログ表示	Spanning Tree instance deleted (Instance:<instance-id>)
レベル	Informational
説明	MSTP でインスタンスが削除されたことを示します。 <instance-id> : 対象となる MST インスタンス ID を示します。
対応バージョン	2. 00. 00 以降

1. 10. 10 STP のモード変更

ログ表示	Spanning Tree version change (new version:<new_version>)
レベル	Informational
説明	STP のモードが変更されたことを示します。 <new_version> : 動作している STP のモードを表示します。
対応バージョン	2. 00. 00 以降

1. 10. 11 MSTP のリージョン情報変更

ログ表示	Spanning Tree MST configuration ID name and revision level change (name:<name> revision level: <revision_level>)
レベル	Informational
説明	MSTP でリージョン名や MST リビジョンが変更されたことを示します。 <name> : リージョン名を表示します。 <revision_level> : MST リビジョンを表示します。
対応バージョン	2. 00. 00 以降

1. 10. 12 MSTP のインスタンスに VLAN を追加

ログ表示	Spanning Tree MST configuration ID VLAN mapping table change (instance:<Instance-id> add vlan:<startvlanid> [- <endvlanid>])
レベル	Informational
説明	MSTP でインスタンスに VLAN が追加されたことを示します。 <Instance-id> : 対象となるインスタンスを表示します。 <startvlanid> : 追加された VLAN の範囲で開始点の VLAN ID を表示します。 <endvlanid> : 追加された VLAN の範囲で終了点の VLAN ID を表示します。
対応バージョン	2. 00. 00 以降

1. 10. 13 MSTP のインスタンスで VLAN を削除

ログ表示	Spanning Tree MST configuration ID VLAN mapping table change (instance:<Instance-id> delete vlan:<startvlanid> [- <endvlanid>])
レベル	Informational
説明	MSTP でインスタンスから VLAN が削除されたことを示します。 <Instance-id> : 対象となるインスタンスを表示します。 <startvlanid> : 削除された VLAN の範囲で開始点の VLAN ID を表示します。 <endvlanid> : 削除された VLAN の範囲で終了点の VLAN ID を表示します。
対応バージョン	2. 00. 00 以降

1. 10. 14 STP のルートガードにより代替ポートへ変更

ログ表示	Spanning Tree port role change (Instance:<instance-id>, <interface-id>) to alternate port due to the guard root
レベル	Notice
説明	STP でルートガード機能により代替ポートへ切り替わったことを示します。 <instance-id> : 対象となるインスタンスを表示します。 <interface-id> : 対象となるインターフェースを表示します。
対応バージョン	2. 00. 00 以降

1. 10. 15 STP で不正な BPDU を受信

ログ表示	Invalid BPDU received on <interface-id>
レベル	Warning
説明	STP で不正な BPDU を受信したことを示します。 <interface-id> : 受信したインターフェースを表示します。
対応バージョン	2. 00. 00 以降

1.11 Telnet 関連

1.11.1 Telnet クライアントからのアクセス(ログイン成功)

ログ表示	Successful login through Telnet (Username: <username>, IP: <ipaddr>)
レベル	Notice
説明	Telnet クライアントから装置へのアクセスがあり、AAA モジュールを使用しないユーザー認証によりログインに成功したことを示します。 <username> : Telnet クライアントのユーザー名を示します。 <ipaddr> : Telnet クライアントの IP アドレスを示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.11.2 Telnet クライアントからのアクセス(ログイン失敗)

ログ表示	Login failed through Telnet (Username: <username>, IP: <ipaddr>)
レベル	Warning
説明	Telnet クライアントから装置へのアクセスがあり、AAA モジュールを使用しないユーザー認証によりログインに失敗したことを示します。 <username> : Telnet クライアントのユーザー名を示します。 <ipaddr> : Telnet クライアントの IP アドレスを示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.11.3 Telnet のログインユーザーのログアウト

ログ表示	Logout through Telnet (Username: <username>, IP: <ipaddr>)
レベル	Informational
説明	Telnet のログインユーザーがログアウトしたことを示します。 <username> : Telnet クライアントのユーザー名を示します。 <ipaddr> : Telnet クライアントの IP アドレスを示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.11.4 Telnet のログインユーザーのセッションタイムアウト

ログ表示	Telnet session timed out (Username: <username>, IP: <ipaddr>)
レベル	Informational
説明	Telnet のログインユーザーのセッションがタイムアウトで切断されたことを示します。 <username> : Telnet クライアントのユーザー名を示します。 <ipaddr> : Telnet クライアントの IP アドレスを示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.12 装置温度関連

1.12.1 内部温度が動作範囲を超過

ログ表示	Unit <unitID> Sensor: <sensor_id> detects abnormal temperature <degree>C
レベル	Critical
説明	装置の内部温度が閾値を超過したことを検知したことを示します。 <unitID>: ユニット ID を示します。本装置では 1 です。 <sensor_id>: センサー ID を示します。 <degree>: 現在の内部温度の測定値を示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.12.2 内部温度が動作範囲内に復帰

ログ表示	Unit <unitID> Sensor: <sensor_id> temperature back to normal
レベル	Notice
説明	装置の内部温度が規定範囲内に戻ったことを検知したことを示します。 <unitID>: ユニット ID を示します。本装置では 1 です。 <sensor_id>: センサー ID を示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.13 コンソールポート関連

1.13.1 コンソールポートからのアクセス(ログイン成功)

ログ表示	Successful login through Console (Username: <username>)
レベル	Informational
説明	コンソールポートから装置へのアクセスがあり、AAA モジュールを使用しないユーザー認証によりログインに成功したことを示します。 <username>: クライアントのユーザー名を示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.13.2 コンソールポートからのアクセス(ログイン失敗)

ログ表示	Login failed through Console (Username: <username>)
レベル	Warning
説明	コンソールポートから装置へのアクセスがあり、AAA モジュールを使用しないユーザー認証によりログインに失敗したことを示します。 <username>: クライアントのユーザー名を示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.13.3 コンソールポートのログインユーザーのログアウト

ログ表示	Logout through Console (Username: <username>)
レベル	Informational
説明	コンソールポートのログインユーザーがログアウトしたことを示します。 <username>: クライアントのユーザー名を示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.13.4 コンソールポートのログインユーザーのセッションタイムアウト

ログ表示	Console session timed out (Username: <username>, IP: <ipaddr>)
レベル	Informational
説明	コンソールポートのログインユーザーがタイムアウトでログアウトしたことを示します。 <username>: クライアントのユーザー名を示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.14 システムファイル関連

1.14.1 プライマリーブートイメージでの起動

ログ表示	Booted from primary firmware <URL>
レベル	Informational
説明	装置がプライマリーファームウェアで起動したことを示します。 <URL>：プライマリーファームウェアのパスを示します。
対応バージョン	2.00.00以降

1.14.2 セカンダリーブートイメージでの起動

ログ表示	Booted from secondary firmware <URL>
レベル	Warning
説明	装置がセカンダリーファームウェアで起動したことを示します。 <URL>：セカンダリーファームウェアのパスを示します。
対応バージョン	2.00.00以降

1.14.3 指定したブートイメージ以外での起動

ログ表示	Booted from firmware <URL>
レベル	Warning
説明	装置がプライマリーあるいはセカンダリー以外のファームウェアで起動したことを示します。 <URL>：起動したファームウェアのパスを示します。
対応バージョン	2.00.00以降

1.14.4 プライマリー設定ファイルでの起動

ログ表示	Booted with primary configuration <URL>
レベル	Informational
説明	装置がプライマリー設定ファイルを読み込んで起動したことを示します。 <URL>：プライマリー設定ファイルのパスを示します。
対応バージョン	2.00.00以降

1.14.5 セカンダリー設定ファイルでの起動

ログ表示	Booted with secondary configuration <URL>
レベル	Warning
説明	装置がセカンダリー設定ファイルを読み込んで起動したことを示します。 <URL>：セカンダリー設定ファイルのパスを示します。
対応バージョン	2.00.00以降

1.14.6 指定した設定ファイル以外での起動

ログ表示	Booted with configuration <URL>
レベル	Warning
説明	装置がプライマリーあるいはセカンダリー以外の設定ファイルを読み込んで起動したことを示します。 <URL>：起動した設定ファイルのパスを示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.14.7 デフォルト設定での起動

ログ表示	Booted with default configuration
レベル	Alert
説明	装置がデフォルト設定で起動したことを示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.15 ポートアクセス認証関連

1.15.1 ポートアクセス認証のログイン成功

ログ表示	<auth-type> : login succeeded : [uid=<username>] [mac=<mac-address>] [ip=<ipaddr>] interface <interface-id> [vid=<vid>] [new vid=<target-vid>]
レベル	Informational
説明	接続ユーザーのポートアクセス認証に成功したことを示します。 <auth-type> : 使用した認証方式を示します。 <username> : ポートアクセス認証のユーザー名を示します。 <mac-address> : ポートアクセス認証クライアントの MAC アドレスを示します。 <ipaddr> : ポートアクセス認証クライアントの IP アドレスを示します。 <interface-id> : クライアントの接続インターフェースを示します。 <vid> : 認証前にクライアントが所属していた VLAN の VLAN ID を示します。 <target-vid> : ダイナミック VLAN での VLAN ID を表示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.15.2 ポートアクセス認証での認証成功

ログ表示	<auth-type> : authentication succeeded : uid=<username>
レベル	Informational
説明	ポートアクセス認証での接続ユーザーの認証に成功したことを示します。 <auth-type> : 使用した認証方式を示します。 <username> : ポートアクセス認証のユーザー名を示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.15.3 ポートアクセス認証でのログイン失敗

ログ表示	Login failed through <auth-type> (Username: <username> IP: <ipaddr>)
レベル	Warning
説明	接続ユーザーのポートアクセス認証に失敗したことを示します。 <auth-type> : 使用した認証方式を示します。 <username> : ポートアクセス認証のユーザー名を示します。 <ipaddr> : ポートアクセス認証クライアントの IP アドレスを示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1. 15. 4 MAC 認証の認証失敗

ログ表示	Mac-based access control unauthenticated host (MAC: <mac-address>, port <interface-id>, VLAN: <vid>)
レベル	Warning
説明	ポートアクセス認証で MAC 認証のユーザー認証に失敗したことを示します。 <mac-address> : 認証クライアントの MAC アドレスを示します。 <interface-id> : 認証クライアントの接続インターフェースを示します。 <vid> : クライアントが所属している VLAN の VLAN ID を示します。
対応バージョン	2. 00. 00 以降

1. 15. 5 802. 1X 認証の認証失敗

ログ表示	802.1x authentication failure from (Username: <username>, port <interface-id>, MAC: <mac-address>)
レベル	Warning
説明	ポートアクセス認証で 802. 1X 認証のユーザー認証に失敗したことを示します。 <username> : ポートアクセス認証のユーザー名を示します。 <interface-id> : 認証クライアントの接続インターフェースを示します。 <mac-address> : 認証クライアントの MAC アドレスを示します。
対応バージョン	2. 00. 00 以降

1. 15. 6 Web 認証の認証失敗

ログ表示	Web authentication unauthenticated user (Username: <username>, IP: <ipaddr >, MAC: <mac-address>, port <interface-id>)
レベル	Warning
説明	ポートアクセス認証で Web 認証のユーザー認証に失敗したことを示します。 <username> : ポートアクセス認証のユーザー名を示します。 <ipaddr> : 認証クライアントの IP アドレスを示します。 <mac-address> : 認証クライアントの MAC アドレスを示します。 <interface-id> : 認証クライアントの接続インターフェースを示します。
対応バージョン	2. 00. 00 以降

1. 15. 7 ポートアクセス認証のログアウト

ログ表示	Logout through <auth-type> (Username: <username>)
レベル	Informational
説明	ポートアクセス認証で認証ログアウトが発生したことを示します。 <auth-type> : 使用する認証のタイプを示します。 <username> : ポートアクセス認証のユーザー名を示します。
対応バージョン	2. 00. 00 以降

1. 15. 8 ポートアクセス認証で認証サーバーからの応答がない

ログ表示	radius (<ipaddr>) timeout : uid=<username>
レベル	Warning
説明	ポートアクセス認証でRADIUSサーバーからの応答がないことを示します。 <ipaddr> : RADIUSサーバーのIPアドレスを示します。 <username> : ポートアクセス認証のユーザー名を示します。
対応バージョン	2. 00. 00 以降

1. 15. 9 DHCP スヌーピングでモードタイマー開始

ログ表示	dhcpsnooping : Mode-Timer started
レベル	Infomational
説明	DHCP スヌーピングで、機能の有効化もしくはタイマーの再設定によりモードタイマーのカウントダウンが開始したことを示します。
対応バージョン	2. 00. 00 以降

1. 15. 10 DHCP スヌーピングでモード変更が発生

ログ表示	dhcpsnooping : mode changed to <status> <method>
レベル	Infomational
説明	DHCP スヌーピングで、モードの変更が発生したことを示します。 <status> : DHCP スヌーピングのモードを示します。 <method> : DHCP スヌーピングのモード変更の方法を示します。
対応バージョン	2. 00. 00 以降

1. 15. 11 DHCP スヌーピングで MAC 認証モードを変更

ログ表示	dhcpsnooping : mode changed to mac-authentication mode <state>
レベル	Infomational
説明	DHCP スヌーピングで、MAC 認証モードの状態が変更されたことを示します。 <status> : DHCP スヌーピングの MAC 認証モードの現在の状態を示します。
対応バージョン	2. 00. 00 以降

1. 15. 12 Web 認証の認証アクセス発生

ログ表示	<ipaddr>(<user-agent>) <http-method> <url>
レベル	Infomational
説明	<p>ポートアクセス認証で Web 認証の認証ページへのアクセス、もしくは認証ページのリダイレクトが発生したことを示します。</p> <p><ipaddr> : 認証クライアントの IP アドレスを示します。</p> <p><user-agent> : 認証クライアントのユーザーエージェント情報を示します。</p> <p><http-method> : 認証ページのアクセス時の HTTP/HTTPS のメソッドを示します。</p> <p><url> : 認証ページのアクセス時の URL 情報を示します。</p>
対応バージョン	2. 00. 00 以降

1. 15. 13 ポートアクセス認証の認証数超過

ログ表示	authentication is not permitted (<reason>): [mac=<mac-address>] [ip=<ipaddr>] interface <interface-id> vid=<vid>
レベル	Warning
説明	<p>ポートアクセス認証が装置単位もしくはポート単位で指定された最大認証数を超過したために失敗したことを示します。</p> <p><reason> : 失敗となった理由を示します。</p> <p><mac-address> : 認証クライアントの MAC アドレスを示します。</p> <p><ipaddr> : 認証クライアントの IP アドレスを示します。</p> <p><interface-id> : 認証クライアントの接続インターフェースを示します。</p> <p><vid> : クライアントが所属している VLAN の VLAN ID を示します。</p>
対応バージョン	2. 00. 00 以降

1.16 システムログ

1.16.1 ウォームスタート(コンソール操作)

ログ表示	System warm start (CONSOLE)
レベル	Notice
説明	コンソールポートでのコマンド操作により装置のウォームスタート(再起動)が発生したことを示します。
対応バージョン	2.00.00以降

1.16.2 ウォームスタート(Telnet 経由の操作)

ログ表示	System warm start (TELNET)
レベル	Notice
説明	Telnet 経由のコマンド操作により装置のウォームスタート(再起動)が発生したことを示します。
対応バージョン	2.00.00以降

1.16.3 ウォームスタート(SSH 経由の操作)

ログ表示	System warm start (SSH)
レベル	Notice
説明	SSH 経由のコマンド操作により装置のウォームスタート(再起動)が発生したことを示します。
対応バージョン	2.00.00以降

1.16.4 ウォームスタート(SNMP マネージャーの操作)

ログ表示	System warm start (SNMP)
レベル	Notice
説明	SNMP マネージャーの操作により装置のウォームスタート(再起動)が発生したことを示します。
対応バージョン	2.00.00以降

1.16.5 ウォームスタート(Web UI での操作)

ログ表示	System warm start (WBE)
レベル	Notice
説明	Web UI での操作により装置のウォームスタート(再起動)が発生したことを示します。
対応バージョン	2.00.00以降

1.16.6 ウォームスタート(リセットボタン)

ログ表示	System warm start (RESET BUTTON)
レベル	Warning
説明	リセットボタンによる装置のウォームスタート(再起動)が発生したことを示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.16.7 重大なエラーに伴う再起動発生

ログ表示	System re-start reason: System Fatal Error
レベル	Emergency
説明	システムに重大なエラーが発生して装置が再起動したことを示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.16.8 CPU 例外処理による再起動発生

ログ表示	System re-start reason: CPU Exception
レベル	Critical
説明	CPU 例外処理が発生して装置が再起動したことを示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.16.9 コールドスタート

ログ表示	System cold start
レベル	Warning
説明	装置のコールドスタートが行われたことを示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.16.10 SNMP マネージャーの操作によるコールドスタート

ログ表示	System cold start (SNMP)
レベル	Notice
説明	SNMP マネージャーの操作により装置のコールドスタートが行われたことを示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.16.11 ウォッチドッグタイマーによる再起動発生

ログ表示	System re-start reason: Watch Dog
レベル	Critical
説明	ウォッチドッグタイマーによる装置の再起動が発生したことを示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.16.12 システムの異常からの復旧

ログ表示	System status goes normal.
レベル	Notice
説明	システムが異常状態から復旧したことを示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.16.13 システムで異常発生

ログ表示	System status goes abnormal
レベル	Alert
説明	システムが異常状態になったことを示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.16.14 システムステータスの変更発生

ログ表示	System Status Code is changed (<failure code >-< failure code ‘>).
レベル	Warning
説明	システムステータスに変更が発生したことを示します。 <failure code><failure code ‘> : 装置の障害コードを示します。 bit[8] : 電源の障害 bit[10] : ファンの障害 bit[11] : 温度異常 bit[14] : スイッチ LSI のメモリーエラー bit[15] : スイッチ LSI の復旧不可能なメモリーエラー bit[16] : スイッチ LSI のメモリーエラー(ハードエラー) bit[17] : スイッチ LSI の復旧不可能なメモリーエラー(ハードエラー)
対応バージョン	2.00.00 以降 (温度異常のみ)

1.16.15 装置の起動

ログ表示	System started up.
レベル	Informational
説明	装置が起動したことを示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.17 リソース監視

1.17.1 システムメモリーの使用率が基準値を超過

ログ表示	Unit <unit-id> System memory CODE utilization exceeded UPPER-VALUE%
レベル	Warning
説明	システムメモリーの使用率が基準値を超過したことを示します。 <unit-id> : ユニット ID を示します。本装置では 1 です。 CODE : システムメモリーの種類を示します。 bit[0] : SYS_MEM bit[1] : SYS_HUGE bit[2] : SEC_MEM UPPER-VALUE : 設定した基準値 (%) を示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.17.2 CPU 使用率が基準値を超過

ログ表示	CPU utilization has exceeded the threshold (before <THRESHOLD_BEFORE_VALUE>%, current <THRESHOLD_VALUE>%)
レベル	Warning
説明	CPU 使用率が基準値を超過したことを示します。 THRESHOLD_BEFORE_VALUE : 直前の CPU 使用率 (%) を示します。 THRESHOLD_VALUE : 現在の CPU 使用率 (%) を示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.17.3 CPU 使用率が正常水準に復帰

ログ表示	CPU utilization has become less than the threshold
レベル	Notice
説明	CPU 使用率が基準値以下に戻ったことを示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.18 ポートセキュリティー関連

1.18.1 ポートセキュリティーの違反が発生

ログ表示	MAC address <mac-address> causes port security violation on <interface-id>
レベル	Warning
説明	ポートセキュリティーで違反が確認されたことを示します。 <mac-address> : 違反状態の原因となった MAC アドレスを示します。 <interface-id> : 違反が発生したインターフェースを示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.18.2 ポートセキュリティーの登録数がシステム上限を超過

ログ表示	Limit on system entry number has been exceeded.
レベル	Warning
説明	ポートセキュリティーの登録数がシステム上限を超過したことを示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.19 Web UI 関連

1.19.1 Web UI へのアクセス(ログイン成功)

ログ表示	Successful login through <connection-type> (Username: <username>, IP: <ipaddr>)
レベル	Informational
説明	Web UI へのアクセスがあり、AAA モジュールを使用しないユーザー認証によりログインに成功したことを示します。 <connection-type> : 接続方式を示します。 <username> : 接続クライアントのユーザー名を示します。 <ipaddr> : 接続クライアントの IP アドレスを示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.19.2 Web UI へのアクセス(ログイン失敗)

ログ表示	Login failed through <connection-type> (Username: <username>, IP: <ipaddr>)
レベル	Warning
説明	Web UI へのアクセスがあり、AAA モジュールを使用しないユーザー認証によりログインに失敗したことを示します。 <connection-type> : 接続方式を示します。 <username> : 接続クライアントのユーザー名を示します。 <ipaddr> : 接続クライアントの IP アドレスを示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.19.3 Web UI のログインユーザーのログアウト

ログ表示	Logout through <connection-type> (Username: <username>, IP: <ipaddr>)
レベル	Informational
説明	Web UI のログインユーザーがログアウトしたことを示します。 <connection-type> : 接続方式を示します。 <username> : 接続クライアントのユーザー名を示します。 <ipaddr> : 接続クライアントの IP アドレスを示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

1.19.4 Web UI のログインユーザーのセッションタイムアウト

ログ表示	<connection-type> session timed out (Username: <username>, IP: <ipaddr>)
レベル	Informational
説明	Web UI のログインユーザーのセッションがタイムアウトで切断されたことを示します。 <connection-type> : 接続方式を示します。 <username> : 接続クライアントのユーザー名を示します。 <ipaddr> : 接続クライアントの IP アドレスを示します。
対応バージョン	2.00.00 以降

2. トラップ一覧

2.1 標準トラップ

Trap	OID	説明
coldStart	1.3.6.1.6.3.1.1.5.1	電源投入時に送信します。
warmStart	1.3.6.1.6.3.1.1.5.2	リブート起動時に送信します。
linkDown	1.3.6.1.6.3.1.1.5.3	ポートのリンク状態が、down 状態に変更された時に送信します。
linkUp	1.3.6.1.6.3.1.1.5.4	ポートのリンク状態が、up 状態に変更された時に送信します。
authenticationFailure	1.3.6.1.6.3.1.1.5.5	不正なコミュニティ名による SNMP 要求を受信した時に送信します。複数発生した場合、5 秒間で一度送信します。
newRoot	1.3.6.1.2.1.17.0.1	STP にて新たにルートブリッジに選出された時に送信します。例えば、トポロジー変化タイマーが終了になった時に送信します。
topologyChange	1.3.6.1.2.1.17.0.2	STP にてネットワークトポロジーの変更時に送信します。ただし、newRoot を送信した時は送信しません。
risingAlarm	1.3.6.1.2.1.16.0.1	RMON 機能において、アラーム機能により、MIB 値が閾値以上に増加した時にトラップを送信します。
fallingAlarm	1.3.6.1.2.1.16.0.2	RMON 機能において、アラーム機能により、MIB 値が閾値以下に減少した時にトラップを送信します。
lldpRemTablesChange	1.0.8802.1.1.2.0.0.1	lldpStatsRemTableLastChangeTime の値が変化した時にトラップを送信します。 lldpStatsRemTableLastChangeTime は、エントリーが作成、変更、削除された時に変更されます。

2.2 ベンダー独自トラップ

2.2.1 ハードウェア関連

- gm2TemperatureWarning

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.109.2.5.1.1.0.1
Variables	sysDescr, sysObjectID, gm2TemperatureUnitId, gm2TemperatureIndex
定義	装置の内部温度が規定の範囲を超えた場合に送信します。

- gm2TemperatureNormal

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.109.2.5.1.1.0.2
Variables	sysDescr, sysObjectID, gm2TemperatureUnitId, gm2TemperatureIndex
定義	装置の内部温度が規定の範囲内に戻った際に送信します。

- gm2CpuUtilizationRising

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.109.2.5.1.4.0.1
Variables	sysDescr, sysObjectID, gm2CpuUtilizationInlmin
定義	CPU 使用率（1 分間平均）が規定のしきい値を超過した際に送信します。

- gm2CpuUtilizationFalling

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.109.2.5.1.4.0.2
Variables	sysDescr, sysObjectID, gm2CpuUtilizationInlmin
定義	CPU 使用率（1 分間平均）が規定のしきい値未満に戻った際に送信します。

- gm2MemoryUtilizationRising

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.109.2.5.1.5.0.1
Variables	sysDescr, sysObjectID, gm2SystemUnitID, gm2DramUtilizationFailureStatusCode
定義	システムメモリーの使用率が警告しきい値を超過した際に送信します。

2.2.2 システム関連

- gm2SystemStatusCodeChange

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.109.2.5.2.1.0.2
Variables	sysDescr, sysObjectID, gm2SystemUnitID, gm2SystemHealthFailureCode
定義	システムステータスに変更が発生した際に送信します。

- gm2SystemStatusAbnormal

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.109.2.5.2.1.0.3
Variables	sysDescr, sysObjectID, gm2SystemHealthStatus
定義	システムが異常状態になった際に送信します。

- gm2SystemStatusNormal

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.109.2.5.2.1.0.4
Variables	sysDescr, sysObjectID, gm2SystemHealthStatus
定義	システムが異常状態から復旧した際に送信します。

2.2.3 機能関連

- gm2LoopDetectionPortDetected

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.109.2.5.3.1.0.1
Variables	sysDescr, sysObjectID, ifIndex
定義	ポートでループを検知した際に送信します。

- gm2LoopDetectionPortRecovered

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.109.2.5.3.1.0.2
Variables	sysDescr, sysObjectID, ifIndex
定義	ループ検知により閉塞したポートが復旧した際に送信します。

- gm2LoopDetectionVlanDetected

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.109.2.5.3.1.0.3
Variables	sysDescr, sysObjectID, ifIndex, dot1qVlanIndex
定義	VLAN でループを検知した際に送信します。

- gm2LoopDetectionVlanRecovered

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.109.2.5.3.1.0.4
Variables	sysDescr, sysObjectID, ifIndex, dot1qVlanIndex
定義	VLAN でのループ検知により閉塞したポートが復旧した際に送信します。

ApresiaLightGM200 シリーズ Ver.2.00 ログ・トラップ対応一覧

Copyright(c) 2021 APRESIA Systems, Ltd.

2021年7月初版

APRESIA Systems 株式会社

東京都中央区築地二丁目3番4号

築地第一長岡ビル

<https://www.apresiasystems.co.jp/>